

第二砂町中 藤くん

スーパーなどでビニールぶくろ  
をもらったら、家を出るごみをす  
てるためのぶくろにつかう  
・むだな物（本当に必要じゃない  
もの）を買わない。

・リサイクルをしてつかえごみがへ  
る。  
・いろいろな物を買ってごみを出すの  
ではなく、本当に必要なものだけ  
を買うこと、お金もせつやくできるし  
ごみもへらせるから。

第二砂町中 青藤くん

必要な物だけを買う

必要な物だけを買えば  
ゴミをあまり出さずにす  
む。

第二砂町中 加藤くん

くつを買う時は、なるべく同じ  
種類の物をもう一セット買う

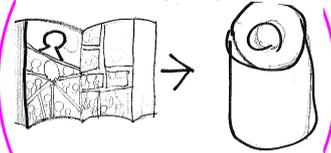
一方のくつしたが穴が空いても  
同じ種類のくつたてで補える。さ  
らに、穴の空いたくつたは、ぞ  
うきんとして使う、もしくは、お  
かしのかんぞう剤と穴の空いたく  
つた、新聞紙でシューズキ  
ーパーを作る。

第二砂町中 酒田くん

小さくなった服を小さい子にあげる。  
うちは、親せき中で服を回しています。

服を捨てないエコにもなるし、小  
さい子も服をかわないですむから  
ゴミが出ないからです。

第二砂町中 田島くん



ごみ減量ということでリサイクルを  
テーマにしました。リサイクルをする  
と、捨てられるごみの量が減るから、  
ごみ減量にぴったりの方法だからで  
す。

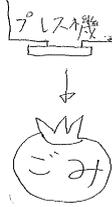
第二砂町中 江田くん

いらぬ物を買わない。

いらぬ物があると捨てるから  
ずっと使う物だけを買うのがいい  
と思う。

第二砂町中 川越くん

ごみをつぶす。  
よくかんで食べる。



ごみをつぶして小さくする。  
食べる量を少しでもへらし、ご  
みをへらす。

第二砂町中 徳丸くん



ごみを減らす

第二砂町中 岡本くん

洋服・和服などの衣類を回収  
洋服を1年つかもたないか、  
子供って、すぐに大きくなるし、ま  
う、七五三のときに和服を買うけど  
1回着るだけ・・・  
使い終わった衣類は専門店が買い取  
れるようにする。まだ、着れる服をす  
てない。→ルール化

「服」もごみとして出ている量は  
けってすくなくないと思う。その  
「服」を減らすことが、この案  
だ。

「埋め立て地も、もうすぐ一杯  
になっちゃう」っていっている  
今だからこそ、やれば良いと思  
います。

第二砂町中 鹿野くん

江戸時代の時のように、ゴミを再  
利用したり、こわれたものをすく  
すてず、直してつかう

ゴミを燃やさないで、と  
ても、エコだから

第二砂町中 河野くん

生ゴミの回収機を各家庭に配布

生ゴミを出さない  
生ゴミ分解機で生ゴミ  
を土にする。

第二砂町中 杉山くん

もう着れない洋服を小さく  
切って、ぞうきん代わりや台  
所の油を取るのに使う

洋服の再利用  
着れない洋服をそのまま捨てる  
ともったいないから、再利用する  
ことで、ゴミの減量につながる。

第二砂町中 中島くん

分別して、ごみを捨てるポイントがたまり、  
ポイントがたまると、何か景品が出てくる。  
燃えるゴミ1kg=1ポイント  
燃えないごみ500g=1ポイント  
びん・かん・ペットボトル  
1kg=1ポイント

第二砂町中 海藤くん

燃やせるゴミは、捨てる前に家のベラン  
ダ、バルコニーで燃やして、捨てることを考  
えました。また、中には燃やせないゴミもある  
ので(鉄、ガラス)それは、リサイクルして  
使える物なら使う、どうしても使えない場合  
は捨てて、使い方を考えれば良いと思  
います。



ねらいの1つ目は、ゴミを燃やす事です。  
理由はゴミを燃やせば灰になりゴミが減  
ると思うからです。  
しかし、もし、まんがいの場合の時に備  
えて、水を用意すると言うのも考えです。

ポイントがたまると、楽しいと思  
うので、小さい子供も分別して、  
ゴミを捨てられると思う。

第二砂町中 若穂田くん

リサイクルできるものは、きちんと分別して決められた回収ボックスへ入れる

例えば、ペットボトルのキャップなどは、貧しい国の注射代になる。それによってたくさんの命が救われる。

第二砂町中 香取さん

以前、取り組んだことは、小さいときに読んでいた絵本や洋服などを、お母さんの知り合いの娘さんにあげたことがありました。

絵本や洋服などをあげることで、すてなくてすむし、そのもらった相手も喜ぶと思います。

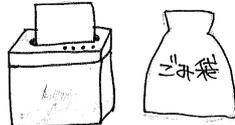
第二砂町中 長浜くん

取り組んでいる...袋をもらわない

ゴミが減る。

第二砂町中 安倍さん

紙を捨てる時シュレッターを使って、ごみをできるだけ細かくする。



ごみをできるだけ細かくすることによってかさばらずに、ごみ袋の使用量を減らすことができます。さらに、ごみを燃やす時間も短縮することができるため、CO2の排出量を削減することもできると思う。

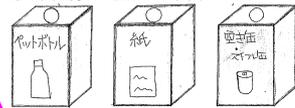
第二砂町中 保科くん

さんぽんを減らす。自分家で捨てるごみを減らす。好ききらいをしない。

自分家でもごみが減っている。さんぽんが減った。よく食べるようになった。

第二砂町中 井上さん

リサイクル~recycle~ ペットボトル→シート、ボトル、成形品  
バンド、罐詰になる  
紙→本、新聞、トイレットペーパー、ティッシュペーパーになる。  
缶→また新しい缶が作れる。



ごみを分別し、分別したものをリサイクル(再利用)すれば、ごみは減らせると思います。目指せ!ごみ減量。

第二砂町中 松本くん

土と一緒に混ぜて埋め込む(生ゴミ)

土と一緒にすれば花や草などがそだち、ゴミもへり、一石二鳥だと思います。

第二砂町中 上田さん

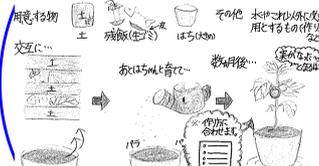
食べ終わったフリンカッスなどを使って野菜を作るアイデアです。(例)フリンカッスにお水を入れて切り落とし根の付いたねぎをつけます。そして1日1回ほど水を替えます。このようにすれば、新しく食べられるねぎが作れて、エコつまりゴミ減量につながります。



フリンカッスと野菜の切り落としがゴミにならないというのがうれしいです。このアイデアが地球温暖化に少しでも貢献できるかもしれません。

第二砂町中 大塚さん

・生ゴミ(野菜の残物や魚など)を大きめのはちと土と一緒に入れ、肥料にする。



・生ゴミを捨てないようになれるし、実際畑でもやる事なのでいいと思います。家庭菜園もできるし、マンションなどに住んでいる人でも毎やフルーツマットなどを育てられます。この事で緑も増やせます。においなどの面ではハーブを育てるなどをすれば周囲ににおいがひろがらなくていいと思います。

第二砂町中 小川さん

・無駄遣いをしない。  
・フリーマーケットに参加する。  
・食べ物を残さず食べる。食べる分だけ作る。

・無駄遣いをしないことで、必要な物だけを買う。このことで無駄なごみがでない。  
・フリーマーケットでいらぬ物売ることができる。  
・食べた物を残したら、生ごみとしてのごみがでる。残さず食べる。生ごみがでない。

第二砂町中 川沼さん

いらなくなった衣類で新しいものを作る。



ゴミが減るだけでなく、新しいものを作ることによって楽しみがふえる。

第二砂町中 菊地さん

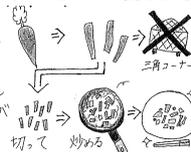
・使っていない部屋などでは、必ず電気を消して、蛍光灯などのごみを減らす。

なぜ、このアイデアにしたかという最近、自分の家では、電球などを使っているの、あまりごみを減らしたいと思ったからです。

第二砂町中 菊合さん

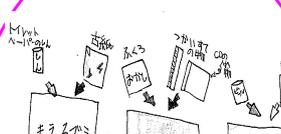
料理をするとき野菜を大目に使う!!

野菜の皮はかたいです。皮で食べる人も少なくてすぐに捨ててしまいがちです。でも工夫すれば野菜の皮は大変身してとてもおいしい料理が出来上がります。例えば、野菜の皮を細く、うすく切って、ごぼうや細麻、みりん、醤油と一緒に炒めれば「野菜の皮のせんぴら」が出来ます。ちょっとの工夫で一食でもできます。



野菜の皮は、三角コーナーがいっぱいになるくらい量のゴミになります。その皮をちょっと工夫するだけでゴミも減り、おいしく食べられます。それと、野菜の皮は、風味があり、香りも楽しながら食事ができます。また、食物繊維やカルシウム、カロテン、マグネシウムが豊富に含まれています。ゴミも減り栄養たっぷりで一石二鳥です。

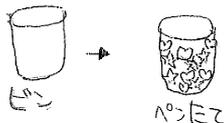
第二砂町中 高澤さん



ごみを分類すれば、ごみが減量できる。そしたら、国にもいいと思います。

第二砂町中 竹内さん

いろいろな物で新しい物をつくる。



ゴミになるものをすてないで、新しい物を作る。

第二砂町中 山崎さん



生ごみ処理機に生ごみを入れると生ごみが土に還りますからゴミが減ります。

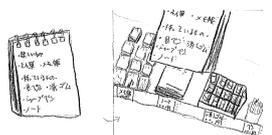
第二砂町中 小林くん

シャンプーやリンス、ポディナーを容器ごと買わないで詰めかえ用を使う

容器ごと買わないで詰めかえ用を買えば、少しでもゴミをへらせると思う。

第二砂町中 西岡さん

出かけたり、買い物に行く前に「欲しい物」と「持っている物」を書いたメモをつくって、それを持っていく。



欲しい物と自分が持っている物を把握できるから買い物の時に無駄な物を買わなくなる。無駄なものがないと、余計なゴミが減る。

第二砂町中 溝口さん

生ゴミをたきかきょうろやせぼんなどのたべられるところは、すべて食べる。



やさしいや魚のいままでごはんとなっていたたぶぶんが食べられるようになれば「生ゴミ」としてすてることがなくなると思う。

第二砂町中 上澤くん

学校の給食などで残った野菜を牧場や動物園にあげて動物にあげる

学校側も残菜を捨てずにすむし、動物園側も無料で野菜をもらえて一石二鳥。

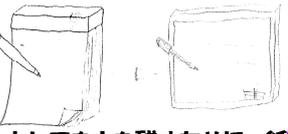
第二砂町中 佐藤くん

ゴミを分別する意識を高めるため、町にポスターなどを掲示出す。

見える所に、分別のことが書いてあればやろうと思うと思ったからです。

第二砂町中 前川さん

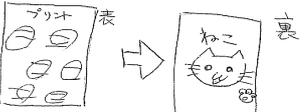
ちょっとしたことをメモするときは、紙ではなくホワイトボードを使う。



少しでも木を残すために、紙の使用をひかえるとよいと思ったからです。

第二砂町中 宮澤さん

何か文字や絵を書く時は、裏紙を使うことです



このアイデアは、らく書きや、ちょっとしたメモなどで何も書いていない紙に書くことは、もったいないと考え、なにが文字や絵を書く時はフリの裏などの裏紙を使う、つまり、再利用することで、ゴミを減らすという考えです。このアイデアを実行すると、必要以上に紙を使うことができず、そして、必要以上に紙を買うこともなくなるのでゴミを減らすことができます。

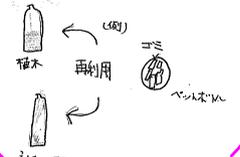
第二砂町中 内山くん

自分でサイクルできる物をさがし、ものをつくったりする。

遊び道具、入れ物などをつくって、利用できて少しは減ると思います。

第二砂町中 佐藤くん

生活の中でも、かなり出るゴミ、ペットボトルで花を育てたり、物を入れる、物入れなどいろんなことに使えたいと思いました。



ねらいは、身近なペットボトルは捨てるのは、もったいないのでいろいろな物に使って少しでも減らしたいと思いました。

第二砂町中 松岡さん

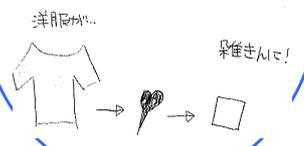
破れたり、つえなくなったストッキングをはさみで、小さく、足のつま先にはまるぐらいに切り、パレエで使う、足のぱつとがわりにする。



つかえなくなったストッキングを捨てるのは、もったいないと思ったから、これを考えました。そして、パレエの足のパットをわざわざ買うのも、もったいないのでストッキングで補えば、わざわざ買うこともなく、ゴミも減らせるからです。

第二砂町中 室井さん

ティッシュのかわりに着なくなったTシャツや長袖をはさみできり、雑きんとして使う。



なにかをこぼしてしまったときにティッシュを使ってしまっても、何枚も使ってしまってもったいないけど、布なら洗って何度も使えるから、ティッシュもむだにならな。それに着なくなった服を再利用するため、雑きんを買うお金を必要としない、それにむだ遣いを省き「ごみダイエット」もできる。

第二砂町中 大澤くん

①千ラン・カレンダーのうらに白紙になっている物は、絵や計算用紙などに工夫してつかう!

①は、白紙をべんにに使えるように、いつも、紙を使う場所に置けば、効果は、バツグンです!! 字を小さくかけばもっといろいろな事が書けたりもします。